

高野口中学校移転改築 検討委員会 News Letter vol.1

高野口中
こうやぐちちゅう

1st STEP. 用地選定



現在の高野口中学校の老朽化に伴い、建て替えとなりました。

立地などを総合的に考え、現地建て替えではなく、高野口中学校は移転改築となりました。移転改築について、総合的かつ計画的に推進するため、高野口中学校移転改築検討委員会を設置しました。

2025年度は1st STEP.として、**用地を選定**していきます。

2026年度は2ndSTEP.として、**諸条件整理・コンセプト・基本計画素案**をつくります。

第1回開催

■実施日時

令和8年1月21日（水）

19:00～21:00

■場所

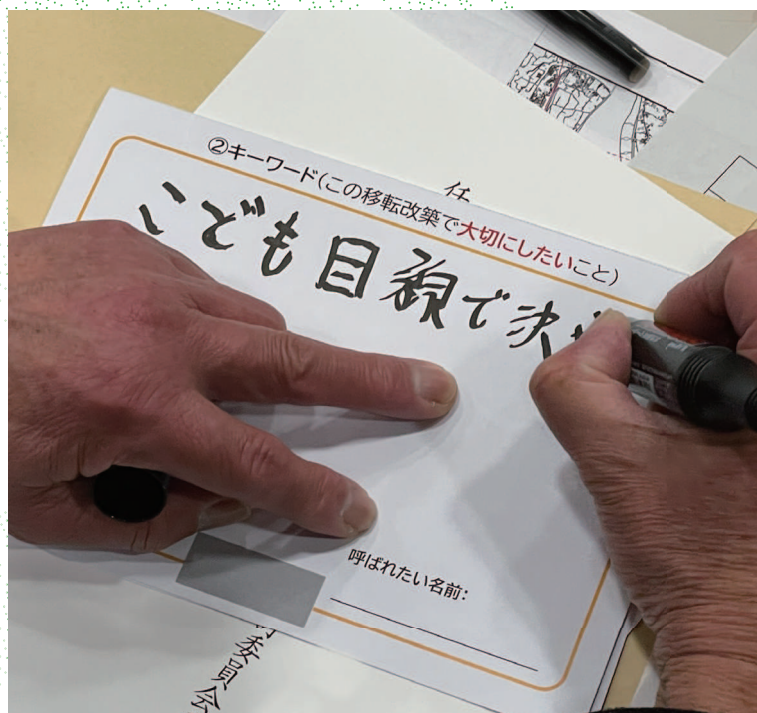
橋本市教育文化会館 4-5 展示室

■プログラム

1. 開会
2. 市長あいさつ
3. 正副委員長の選出
～委員長のあいさつ
4. 検討内容説明
5. スタッフ紹介
6. ときほぐし
7. 経過説明
～前提共有
8. 意見交換
9. 連絡事項
10. 閉会



正委員長の選出



1月21日（水）に、第1回検討委員会を開催しました。当日は12名の検討委員のみなさまにお集まりいただき、将来の**高野口中学校の理想像**を議論しました。

「ファーストインプレッション」



設計者による前提共有

第1回目では2つの移転候補用地について前提共有を行いました。

前提共有を受け新しい学校を考えるうえでの**第一印象**（ファーストインプレッション）の意見を出し合い、候補用地の印象を**共有**しました。

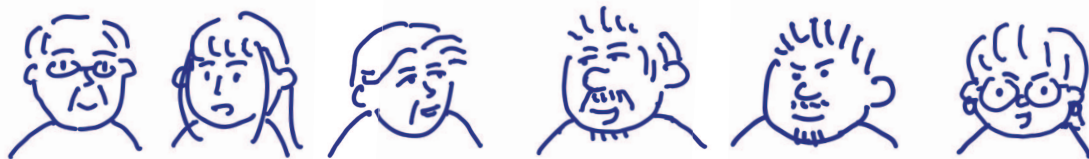
高野口中学校移転に向けて、子どもの視点、地域の視点、様々な視点からの**キーワード**が集まりました！

■2つの候補用地



国土地理院の空中写真を加工して作成

出典：国土地理院ウェブサイト (<https://service.gsi.go.jp/map-photos/app/>)



地震でも
安心して学べる校舎

市民が通いやすい

30年、40年、
これから先を考えて

心も体もあたたかい
子どもも大人も安心できる場所

未来の子ども的人数を見据える
安全で避難しやすい

子ども目線で決定
していきたい

子ども中心に！安全に！

まわりの理解

候補用地 A なら中高連携
が考えやすい

人数に合わせた
学校づくり

小中学生の交流・効果



委員会が集まった キーワード



まとめ



教育長

皆様方の熱い思いが伝わってきました！次回からは具体的な議論をしていきます！

今日の出た意見やみなさんの知恵を頂きながら移転改築候補用地の決定をしていきたいと考えています！

次回からも検討委員会での熱い議論を期待しています！

ご意見・ご感想

- ・出席者の率直な気持ち考えが知れた。
- ・高野口中学校の「みらい」が楽しみになった。
- ・高野口の市民の熱き思いが伝わって良かった。
- ・違った視点からの意見を多く聴くことができた。
- ・候補用地 A の場合で中高連携の発想は私にはなかった。
- ・皆さん良い意見が出た。
- ・皆さんの新しい高野口中学校への思いが強いことに
おどろきと感謝したいと思う。

■ご不明な点やご意見については、下記担当までご連絡ください。

問合せ先：橋本市教育委員会 教育総務課 施設係
tel: 0736-33-1119 mail: edusomu@city.hasimoto.lg.jp

検討委員会 | 橋本市教育委員会教育総務課：丸山・裏川・阪口・増谷
運営チーム | 株式会社東畑建築事務所：高木・花村・中村・神谷
ファシリテーター | まち楽房有限会社：加藤

高野口中学校移転改築 検討委員会 News Letter vol.2

高野口中
こうやぐちちゅう

1st STEP. 用地選定



「第2回開催 比較検討してみよう！」



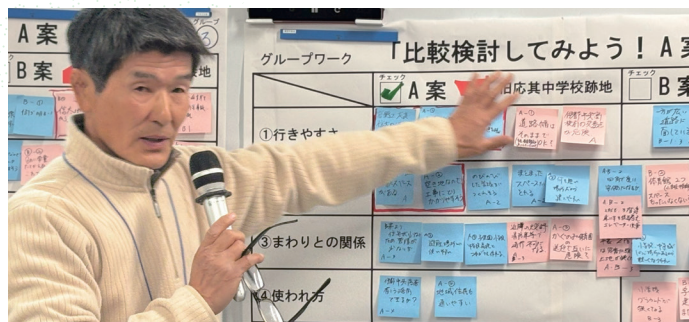
2月4日（水）に、第2回検討委員会を開催しました。
当日は3グループに分かれ、2つの候補用地を比較検討しました。
前提共有と未来志向の学校紹介を受け、移転候補用地の
「イイところ」「気になるところ」を出し合いました。
各グループから様々な視点が見つかり、特徴と傾向が見える化されました。
最後は各グループが検討したことを全体共有し、議論を深めました！

- 実施日時
令和8年2月4日（水）
19:00 ~ 21:30
- 場所
橋本市教育文化会館
3-1 研修室
- プログラム
 1. 開会
 2. 前回の振り返り
 3. 班自己紹介等
 4. 前提共有
未来志向の学校紹介
 5. グループワーク
 6. 全体共有
 7. まとめ
 8. 連絡事項
 9. 閉会

グループワーク 「比較検討してみよう！ A案・B案」

	チェック □ A案 旧応其中学校跡地	チェック □ B案 応其小学校隣接地
①行きやすさ	☒ ☒ ☒ ☒ ☒	☒ ☒ ☒ ☒ ☒
②つくりやすさ	☒ ☒ ☒ ☒ ☒	☒ ☒ ☒ ☒ ☒
③まわりとの関係	☒ ☒ ☒ ☒ ☒	☒ ☒ ☒ ☒ ☒
④使われ方	☒ ☒ ☒ ☒ ☒	☒ ☒ ☒ ☒ ☒
⑤長い目で見て	☒ ☒ ☒ ☒ ☒	☒ ☒ ☒ ☒ ☒
⑥その他の視点	☒ ☒ ☒ ☒ ☒	☒ ☒ ☒ ☒ ☒

■図. ワークに使用した検討表
ポイントごとに付箋で気づきを貼っていくことで特徴が見えてくる



まとめ



委員長

長時間ありがとうございました。
短時間で多くの意見が出ました。どんどん良くなっていくしかないと思うので、ぜひ最後までよろしくお願いします！
今日はありがとうございました！

資料編「比較検討してみよう！ A 案・B 案」

みなさんの意見

【ポイント】①行きやすさ ②つくりやすさ ③まわりとの関係 ④使われ方 ⑤長い目で見て ⑥その他の視点

イイところ 気になるところ

候補用地 A_旧応其中学校跡地

①行きやすさ

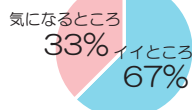
主要な意見は、

「中心に近く、通いやすそう」

設計事務所「高野口地区の中心に位置」の知見

- ・高野口、応其、信太の中間地点
- ・高野口、応其、信太のほぼ中央にある
- ・高小、応小校区のほぼ中央にある
- ・中学校区の中間地点
- ・中心なので地域の人が避難しやすい
- ・高野口小学校区の人も通いやすい
- ・駅にも近く中心である
- ・町の中心なのでどこからも行きやすい

- ・歩いて通えそう
- ・応其小、高野口小の通学路が近い
- ・周辺の道路が狭い
- ・道が暗い
- ・車が入る道路が狭い
- ・道路の狭さが心配
- ・道路幅はそのままでのよいのか？
- ・伊都中央高校前の交差点が危険



②つくりやすさ

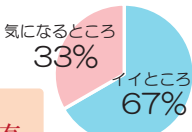
主要な意見は、

「更地のためつくりやすい」

設計事務所「地形を活かした工夫が必要」の知見 ※埋文調査次第で自由度の高さに変動可能性有

- ・開発にかからないなら道路の拡幅必要ない
- ・更地のためつくりやすい
- ・高校の体育館を借りることができるのでは
- ・ほぼ四角の土地
- ・グラウンドの位置が柔軟に計画できそう
- ・ひらけており狭い感はない
- ・工事資材の置場スペースがある
- ・空き地なので工事にとりかかりやすそう
- ・のびのびした学校がつけられそう

- ・まとまったスペースがとれる
- ・何も無い場所だから建てやすい
- ・安価になるから四角でよさそう
- ・3階建てはよくなさそう
- ・クラブ活動のグラウンド確保
- ・工事が始まってからの道路通行制限
- ・道が少し狭い
- ・道が狭いので大きい車が入りづらい
- ・車いす利用を考えるとエレベーターが必要



③まわりとの関係

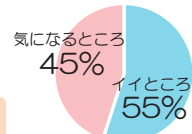
主要な意見は、

「関わりを多くつくれそう」

設計事務所「落ち着いたおり、おおらかな環境」の知見

- ・民家に囲まれている
- ・落ち着いた感じがする
- ・伊都中央高校に隣接し、周りは住宅地
- ・旧応其中であり、地域の方は慣れていそう
- ・中学校移転に地元の方が好意的だった
- ・高校、周辺とのコミュニケーションとれそう
- ・通学路は交通量が少ない
- ・中学校は小学校より地域の方との関わりが少ないので、多くなりそう
- ・B案より住宅が少ないため苦情が少ない
- ・避難所として使いやすい

- ・こども園、小学校、中学校、高校とつながりをつくれる
- ・住民アンケートの必要性
- ・今までの空き地に学校が建つと近隣が心配
- ・住民の理解が必要
- ・香久の実保育園との通学混雑
- ・周りの土地の買収問題
- ・擁壁がある
- ・近隣の火災時消防車等で通行不可になりそう
- ・香久の実保育園の送迎でお互いに危険そう
- ・平屋、2階建ては災害に強いが土地が狭そう



④使われ方

主要な意見は、

「地域のコミュニティ」

- ・地域のコミュニティ、避難所の想像しやすい
- ・伊都中央高校で施設利用できそう(プール、グラウンド等)
- ・クラブ活動
- ・図書館、公民館、避難所
- ・伊都中央高校グラウンドが利用できそう
- ・プールを地下、体育館を1階とかできそう

- ・ゲートボールの場
- ・地域との交流、かよいやすさ(安全面)でも良さがあそう
- ・中学校単独で使いやすい
- ・伊都中央高校を有効活用したい
- ・地域住民も通いやすい



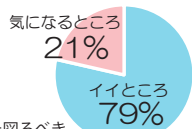
⑤長い目で見て

主要な意見は、

「伊都中央高校との連携」

- ・将来、行事も含めて中高連携できそう
- ・建て替えは30年くらい？
- ・小中一貫が難しいのであればA案が良いのでは
- ・子どもが減っても、避難所としての役割
- ・街中活性化の観点でもここが良いと思う
- ・学校の使いやすさ 中高一貫
- ・将来、1日伊都中央高校の敷地を借りられないか

- ・隣接高校との兼用を図るべき
- ・地域コミュニティあり
- ・伊都中央高校とも友好的にしたい
- ・高校の施設を使えば可能性が広がる
- ・プールはどうするか
- ・駐車場はどこなのか
- ・空き家が多い



⑥その他の視点 地域との連携

- ・地域の方々と連携が取れやすい位置にある

候補用地 B_応其小学校隣接地

①行きやすさ

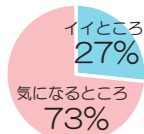
主要な意見は、

「国道に通学路が近くて心配」

設計事務所「子どもが多い地域の中心に位置」の知見

- ・国道が通っている
- ・24号線から入りやすい
- ・まちが明るい
- ・一方が広い道路に面している
- ・国道が心配
- ・通学路は小学校、中学校統一なのか
- ・A案よりも東側の場所である
- ・信太地区から遠そう

- ・高野口小学校区は遠くなる
- ・高野口町北部から行きにくい
- ・高野は町の西端、大野からはあまりにも遠い
- ・国道に近すぎて通学路が心配
- ・国道の交通量が多いため、歩道橋などアクセスが縛られる
- ・自転車通学を許可すれば国道渡りが心配
- ・国道を渡る必用がでてくる人数が多くなる



②つくりやすさ

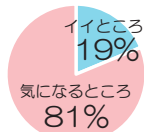
主要な意見は、

「小学校があり、つくりにくそう」

設計事務所「小学校の運用も含めて検討が必要」の知見

- ・機材を運び込みやすそう
- ・国道沿いのため大きいトラックが入りやすそう
- ・安価になるから四角でよさそう
- ・3階建てはよくなさそう
- ・学童が新しくなる予定がある
- ・学童の建て替え予定がある
- ・応其小と併設だとつくりにくいのでは
- ・応其小学校とのグラウンド共有だと狭そう
- ・すでに小学校があるため狭い

- ・すでに小学校があるため狭い
- ・新しい住宅地がある
- ・応其小学校隣接地では高野口小学校のPTAから不安がでそう
- ・車いす利用を考えるとエレベーターが必要
- ・狭い場所に校舎が2つで大丈夫なのか
- ・建物を壊す必用があるため時間がかかりそう
- ・児童が通う中での工事が可能なのか



③まわりとの関係

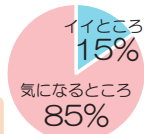
主要な意見は、

「小学校との関わり方次第」

設計事務所「周辺に配慮が必要となるところが多い」の知見

- ・小学校、中学校が同じ場所にあるため親しくなりそう
- ・住宅地が近いため避難所に使いやすい
- ・住民アンケートの必要性
- ・ショッピングセンターのオオクワがある
- ・国道沿いで、店屋が多い
- ・小中連携を上手くできるのか

- ・どこまで小学校との連携をするのか
- ・オオクワとの距離が近い
- ・住民理解の必要性
- ・国道またぎがネック
- ・小学校児童に対する工事の騒音が気になる
- ・約2年間小学校の授業の妨げになる
- ・平屋、2階建ては災害に強いが土地が狭くなる



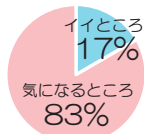
④使われ方

主要な意見は、

「グラウンドが狭い」

- ・クラブ活動
- ・小学校との連携合同学校
- ・土地の形がいびつ
- ・敷地が狭いように思う
- ・小中一貫の場合、高野口小はどうなるのか
- ・プールがない

- ・グラウンドに運動会のテント設置可能か
- ・グラウンド兼用は難しい
- ・小中で上手く学校を使えるのか
- ・小中を目指す場合狭いため心配
- ・学童の建て替えがある
- ・小学校グラウンドが狭くなる



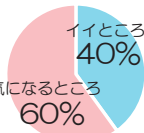
⑤長い目で見て

主要な意見は、

「将来の小学校を考える必要がある」

- ・建て替えは30年くらい？
- ・小中連携
- ・小中連携をするならBが良い
- ・小学校との兼用できるところの可能性あり
- ・高小と応小が合併することになったら

- ・完璧な小中一貫は望めなさそう
- ・いつかは小学校も建て替えになる
- ・プールをどうするか
- ・建て替えの時期に小中一貫を考える必要がある
- ・土地が狭いため現実的ではなさそう



意見・感想

- ・旧高野口町住民に熱い人が多くてうれしくなった。
- ・「知らなかった」「聞いていない」をなくしたいです。
- ・きっと良いものができます。
- ・色々なことがあると思いますが、良い方向に進めば良いと思います。

■ご不明な点やご意見については、下記担当までご連絡ください。

問合せ先：橋本市教育委員会 教育総務課 施設係
tel: 0736-33-1119 mail: edusomu@city.hasimoto.lg.jp

検討委員会 橋本市教育委員会教育総務課：丸山・裏川・阪口・増谷
運営チーム 株式会社東畑建築事務所：高木・花村・中村・神谷
ファシリテーター まち楽房有限会社：加藤

高野口中学校移転改築 検討委員会 News Letter vol.3

高野口中
こうやぐちちゅう

1st STEP. 用地選定



「第3回開催 最終検討」



- 実施日時
令和8年2月17日（火）
19:00 ~ 21:00
- 場所
橋本市教育文化会館
3-1 研修室
- プログラム
 1. 開会
 2. これまでの検討成果共有
 3. 疑問点の見える化
 4. 市からの説明
 5. 最終検討
 6. 委員長宣言
 7. 閉会

2月17日（火）、第3回検討委員会を開催しました。
当日はこれまでの検討成果を振り返り、前回出された疑問点を整理して可視化しました。
各委員の疑問に対し、市から真摯な説明が行われたことで、課題を解消して「前に進むための場」が整えられました。

最終検討では、各委員が考える妥当な候補用地と付帯事項について活発な意見交換が行われ、その成果を答申文として取りまとめました。答申されたのは、
候補用地 A：旧応其中学校跡地 です。

次なるステップへ向けて、**確かなスタート地点**に立つことができました！



疑問に対して説明を行う教育委員会



旧応其中学校跡地を適地として答申する委員長



総括をする教育長

まとめ

3回にわたる議論本当にありがとうございました。
非常に充実した検討となりました。

議論を通じて、意思疎通ができていなかった部分を埋めながら進められたこと、嬉しく思います！

今回の答申を受け、次の段階では
「学校の中身」について検討していく必要があります。
今後ともどうぞよろしくお願いいたします！

比較検討 答申されたのは 候補地 A: 旧応其中学校跡地

ポイント	小分類	候補用地A 旧応其中学校跡地		候補用地B 旧応其小学校隣接地	
		まとめ ※設計事務所の知見（追加）		まとめ ※設計事務所の知見（追加）	
①行きやすさ	位置関係	学校区全体の視点	・高野口中学校区の中間地点。	学校区全体の視点	・高野口中学校区の東側。
		人口集中地区の視点	・人口が集中している応其地区の西側に位置。	人口集中地区の視点	・人口が集中している応其地区の中央に位置。
	安全性	道路	・道路が暗い。 ・道路が狭い。	道路	・道が明るい。 ・国道が心配。（通学路に近い）
		速度制限	・30km制限道路：候補用地東側	速度制限	・30km制限道路：候補用地、西、東、南側（スクールゾーンのため）
		視認性	・東側道路：視認性◎（直線） ・西側道路：視認性△（緩やかに曲がっている）	視認性	・周辺道路：視認性◎（直線）
		防災	・浸水被害想定：なし	防災	・浸水被害想定：なし
	アクセス性	人のアクセス	・隣接した道は緩やかな坂道である。	人のアクセス	・隣接した国道を渡る箇所が少ない。
		車のアクセス	・敷地東側道路：アクセス○（やや狭い。） ・敷地西側道路：アクセス△（道路幅が狭い。）	車のアクセス	敷地北側道路：アクセス◎（国道24号線のため）
②つくりやすさ	敷地の特性	建設性	・空き地のため、建物がつくりやすい。 ・工事ヤード：確保しやすい。 ・道が狭いため、大きい車が入りづらい。	建設性	・国道沿いのため、大きいトラックが入りやすい。 ・工事ヤード：確保しにくい。 （小学校との連携を図る必要有）
		状態	・給排水：敷地西側、東側に敷設済。 ・文化財蔵地（名古屋Ⅱ遺跡指定） ・大掛かりな造成をしないよう現在の地形を活かした工夫必要。 （道路と敷地とのすりつきに多少の高低差があるため）	状態	・給排水：敷地西側、東側に敷設。 ・小学校体育館の南西側に浄化槽埋設。
	可能性	・比較的自由度の高い配置が可能。 ※埋蔵文化財調査結果で影響を受ける可能性有。 ・150mトラック程度の広さを確保可能。		・グラウンドの共有など狭くなる。（小学校があるため） ・配置可能範囲の制約が多い。 ・150mトラック程度の広さを確保可能だが、小中兼用利用する必要有。	
③まわりとの関係	周辺環境	・落ち着いた環境。（周辺は住宅地） ・おおらかな風景。（北を向くと岩湧山、南を向くと高野山）		・おおらかな風景。（北を向くと岩湧山） ・国道とショッピングセンターが隣接。	
	つながり	・高校や保育園、地域の方と関わり。		・小中学生との関わり。 ・どこまで小中連携ができるのか。	
	配慮	・周辺住民へ説明と配慮必要。 ・香久の実保育園の送迎と重複しないように注意。		・周辺住民へ説明と配慮必要。 ・敷地南東側に、住宅地が近接しているためプライバシーの配慮必要。 ・建設中の小学校児童への騒音対策。	
④使われ方	勉強以外の使い方	・地域コミュニティ、避難所、図書館、公民館、ゲートボールなど。		・小学校との連携合同学校。	
	活用	・伊都中央高校の有効活用。		・小中一貫校の場合、運用が難しい。	
⑤長い目で見て	将来	・伊都中央高校との連携、施設の兼用利用。		・将来の小学校の有り方を考える必要有。	
⑥その他の視点	地域との連携	・地域の方と連携が取りやすい位置に立地。			

委員から出た付帯事項の意見

- 検討委員会に子育て世代の参加を！
- 良い学校に！（こどもは変わる）
- まちの中心！集まりやすい！
社会教育団体の拠点に！
- 高校の敷地案や
グラウンド・プールの兼用も！
- こどもたち目線で。
- スムーズに。
- 高校との連携を！
- 小中高、連携も。
- 学校代表などみんなの意見をきく。
- 良い学校をつくりたい。
- 情報公開。
- こども、PTA、小学校、若い教師など
多くの人に意見をもらえる体制をつくる。
- 高校との協力体制も。
（道路を渡るときは安全面の確保も）



- ### 感想
- ・今回もみなさんの熱い想いが伝わりました。
 - ・今後を楽しみにしています。
 - ・委員の思いが同じ方向に進めた。よかった。
 - ・聞きたいことを会議の中で聞くことができました。
 - ・今日のように対話をするような検討が続けば良いものができると思いました。

■ご不明な点やご意見については、下記担当までご連絡ください。
 問合せ先：橋本市教育委員会 教育総務課 施設係
 tel: 0736-33-1119 mail: edusomu@city.hasimoto.lg.jp

検討委員会 | 橋本市教育委員会教育総務課：丸山・裏川・阪口・増谷
 運営チーム | 株式会社東畑建築事務所：高木・花村・中村・神谷
 ファシリテーター | まち楽房有限会社：加藤